



導入した医師から喜びの声が届いています



「すべての医師を
イヤークラスから解放する」

目々澤醫院 院長 目々澤 肇

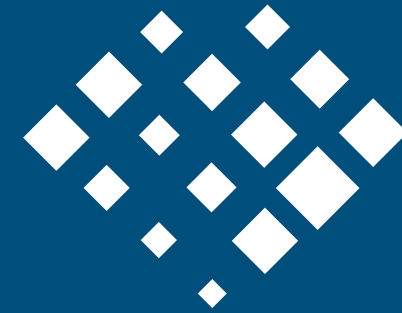
これまで医師は「イヤークラスを耳に入れなければ、聴診できない」と思い込んでいました。実際に聴診音をデジタル化するの、容易なことではありません。私も以前、デジタル聴診器を試作しましたが、聴診音を拾うことができずに挫折しました。ネクステートは、数々の困難を乗り越えて開発された、夢の聴診デバイスです。これさえあれば、医師はイヤークラスから解放される。まさに聴診の革命です。



「まったく新しい聴診ツールが、
医療の可能性を広げる」

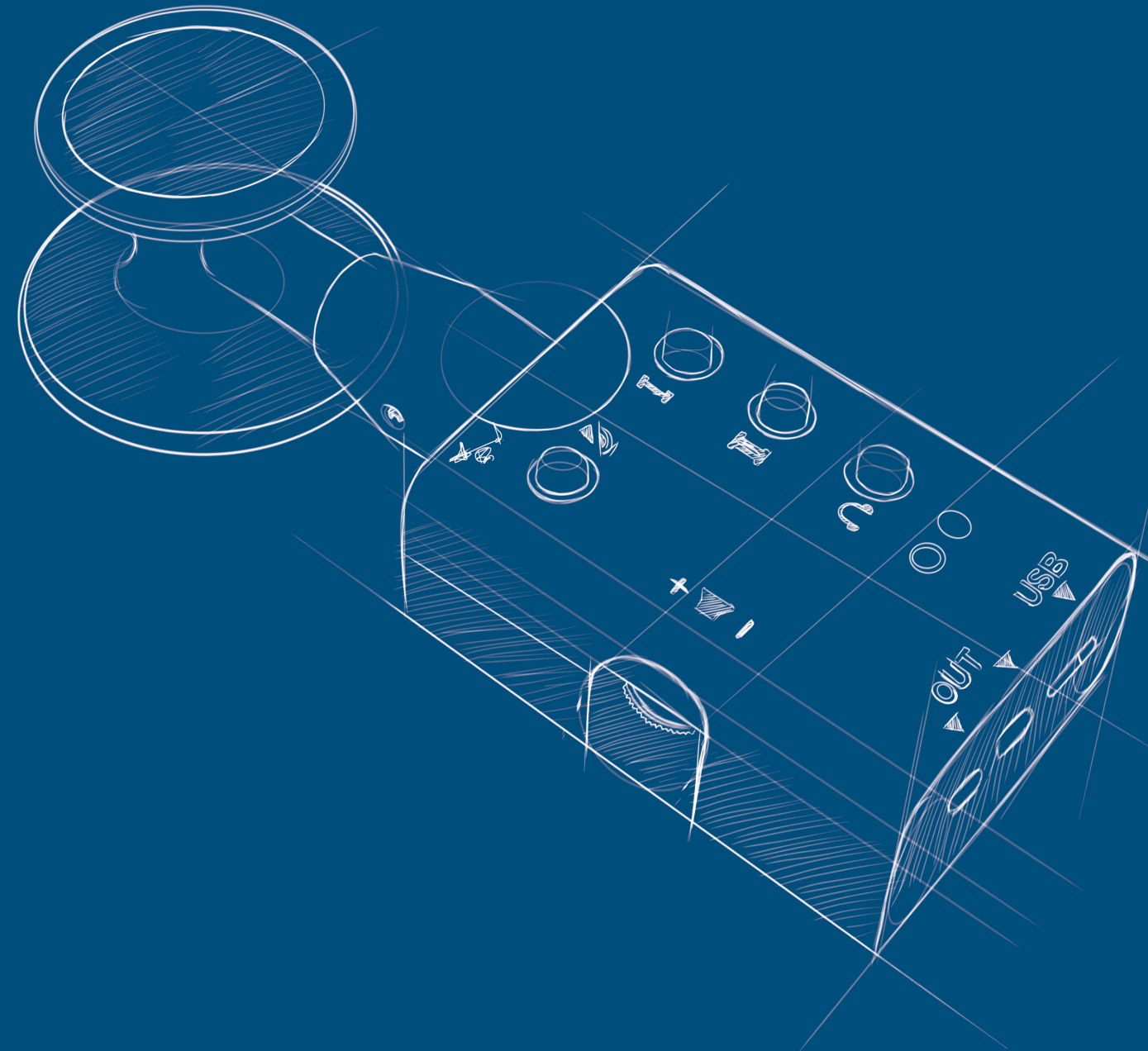
ともこどもクリニック 院長 太田 智和

聴診器は、医師にさまざまな負荷をもたらします。首にかけ続けることで、慢性的な肩こりに。屈みながら聴診する際には、腰痛を引き起こす一因になっていました。ネクステートはこうした問題を一気に解決。従来のチェストピースを用いることで、これまでと同じフィーリングで診療できます。聴診音をカルテに保存できる可能性も秘めており、今後も楽しみです。受診する子どもたちからも、まったく新しいツールとして興味を持たれるはず。そんな期待もあります。



nexstetho®

デジタル聴診デバイス ネクステート



Specification 製品情報

名称
SDNX-01 ネクステート



電源関係

充電電池／内蔵型リチウムイオン
充電時間／フル充電 2 時間
連続使用時間／約 4 時間
連続待機時間／約 250 時間
充電方法／USB 充電 (Micro USB TypeB)

入出力端子

3.5mm ミニジャック / 2 系統
USB 充電 (Micro USB TypeB)
USB Audio 対応、バッテリー充電、ファームウェアアップデート用

寸法・質量

外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行 / mm) : 44.6 × 86.2 (ネック部含む) × 21.6
重量 : 約 60g

付属品

ネクステート本体 : 1 台 O リング : 大 1、小 2
Micro USB TypeB ケーブル : 1 本 アジャスターチューブ : 1 個
取扱説明書 : 1 枚

対応チェストピース

対応チェストピース
3M™ リットマン™ ステスコープ カードイオロジー IV™
マスタークラシック II™・クラシック III™・クラシック II (小児・新生児用)

Bluetooth 機能

通信方式 / Bluetooth 標準規格 Ver 4.2
使用周波数帯域 / 2.4 GHz 帯 (2,400 GHz - 2,483.5 GHz)
変調方式 / FHSS
対応 Bluetooth プロファイル / A2DP
対応コーデック / AAC

動作温度

温度 0℃ ~ 55℃



注意事項

- ・ネクステートは医療機器ではありません ・チェストピースは付属しません ・充電は市販の USB 充電器を使用してください
- ・使用するヘッドフォンやイヤフォン、スピーカーは適合する製品を使用する必要があります。詳しくは nexstetho.com/support をご覧ください

nexstetho.com 詳しい製品情報はホームページをご確認ください



株式会社シェアメディカル

www.sharemedical.jp
〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 SPACES 大手町ビル
TEL:03-6841-4127

販売店 / 代理店



マツヨシ自社コード : 00881561

商品改良のため、仕様および外観等を予告なく変更することがあります。

世界中のドクターが200年待ち続けた聴診の進化系

医師の声から生まれた 新しいカタチ。

聴診したくてもできない歯がゆさを身に染みて感じました

— ある日、医師から届いた一通の悲痛な手紙に我々は気持ちを新たにします。ニューノーマル時代、臨床の様子はすっかり様変わりました。感染防御下でいかに聴診を安全に行うか？、ネクステートを用いたワイヤレス聴診は患者と医師の物理的距離を保ちながらも、救いたいという想いの距離は密接に保ちます。



Point 4

その場で 聴診音を共有

無線に加え、有線のオーディオラインを 2 系統完備することで、合計 3 端末に出力が可能。IC レコーダーやスマートフォンなどに接続して録音もできます。聞き取りやすく調整された学習用聴診音源ではわからなかった、聴診器の当て方による音声変化が聞き取れるなど、医学教育の進化に貢献します。

Point 5

服の上からでも 音声は明瞭

シャツやブラウスなどの上からでも聴診可能になります。胸を開けてもらう必要がないため、衣服の脱着時間を省略できます。宗教上の理由などから肌を見せたくない患者さまにも配慮しながら、臨床上に必要な聴診を行えます。

Point 3

音響特性を知り尽くした 聴診器をそのまま活用

今お使いの聴診器をそのままアップグレード。内蔵された最新のデジタルシグナルプロセッサで、微弱な心音や呼吸音を聞き取りやすくします。ボリューム調節で音量を上げられるので、騒がしい室内でも聴診に集中できます。

Point 1

愛用する聴診器の チェストピースを 取り付けるだけ

ネクステートの使い方は、いたってシンプル。ネクステート本体に使い慣れた聴診器のチェストピースを取り付けるだけで、すぐに利用できます。対応チェストピースは、3M リットマン各種。小児用や新生児用の小さなチェストピースも取り付け可能です。 ※一部非対応のものもございます。

Point 2

ワイヤレスで 聴診できる

これまでの聴診器のように、バイノーラルは必要ありません。Bluetooth® を搭載し、お気に入りのワイヤレスヘッドフォンやイヤフォンでの聴診が可能に。スピーカーをつなぎ、患者さまご本人やご家族にも聴診音を共有することで、アドヒアランスの向上に役立てることが期待できます。

ネクステートが 切り拓く 医療の未来



オンライン診療との組み合わせによる 遠隔聴診

看護師は医療施設内にいる医師に、言葉ではなく生体音データを送って指示を上げます。これにより医師は診断に徹することで、現地にいる看護師に明確な指示を出せます。(D to P with N 型)。また映像だけでは判断が難しい循環器、呼吸器、消化器系の診療科目に聴診を加えることで、医師が診断に必要な情報量を増加。より精度の高い診断がなれます。一般開業医が専門医のサポートを遠隔で受ける (D to P with D 型) システムにも応用できます。



医学教育への貢献

指導医が聞いている聴診音を、ヘッドフォンやスピーカーで研修医に共有。学習用聴診音源ではわからない、聴診器の当て方によって変化する複雑な聴診を体験することで、聴診技術の向上に役立てられます。また IC レコーダーやスマートフォンなどに録音しての自己学習にも役立ちます。



医療従事者の感染曝露抑止

感染症では、医療従事者自身も危険に晒されます。スタンダードプリコーション (標準予防策) にネクステートを用いれば、聴診時に顔を近づけても飛沫を浴びる危険性を減らせるため、感染曝露を抑止できます。全身防護服 (PPE) を着用していても聴診は可能です。



標準音の定義と、 AI による聴診サポート

生体音の波形を AI に学習させることで、数値化やグラフ化が可能に。現在、標準生体音の定義を進めています。健康な人間の標準的な生体音を定義できれば、それ以外はなんらかの疾患の可能性があると判断できることから、新たな診療スタイルが実現するかもしれません。